

## 第3章 保健福祉

子どもから高齢者までだれもが健康で安心して暮らすことができるよう、保健・医療・福祉を充実し、地域で支え合う健康で住みよいまちづくりを進めます。

10. 健康づくり
11. 地域医療
12. 子育て支援
13. 高齢者福祉
14. 障がい者(児)福祉
15. 地域福祉

## 基本施策10 健康づくり

担当 保健センター

### ◆目指す姿

子どもの頃から家庭や地域で豊かな心を育み、自分や周りの人を大切に思うことができる人が増えています。また、一人ひとりが自分の健康状態や年齢に合わせた健康づくりに取り組んでおり、心身ともに健康でいきいきと暮らしています。

### ◆目標値

指 標	単位	現状値	H21	H22	H23	H24	目 標 値	
							H25	H30
健康づくりに日頃から気をつけている市民の割合	%	76.3	74.5	-	-	-	80	85
			➡	-	-	-		
午後9時まで就寝する1歳6か月児の割合	%	35.0	※	-	-	-	50	80
			-	-	-	-		
自分自身を好きと言える子の割合	%	45.7	47.7	-	-	-	60	70
			➡	-	-	-		

※健康アンケートに基づく指標であり、5年に1回のアンケートである。

(次回は平成23年度実施予定)

### ◆計画の体系

基本施策	施策の展開方向	戦略計画
10 健康づくり	1 体の健康づくりへの取組みを支援する	1-3
	2 心の健康づくりへの取組みを支援する	1-2 1-3
	3 親子が共に育み合うことができるように支援する	1-3 4-1 4-2
	4 健康づくりのための環境を整備する	1-3 2-1 4-1

### ◆主な計画事業

事業名	事業概要	事業費(千円) H22～H24
成人保健健康診査事業 【保健センター】	特定の年齢に達した女性に対し、女性特有のがん検診に係る費用を助成する。	36,000
母子保健健康診査事業 【保健センター】	妊婦健康診査事業の内容を拡充するとともに、妊娠中にかかる経済的不安の軽減を図る。	350,000

## 基本施策11 地域医療

担当 保健センター・保険年金課・市民病院

### ◆目指す姿

疾病予防からリハビリテーション、在宅介護に至る、質の高い効率的な保健医療サービスが提供できています。市民の健康への関心が高まるとともに、医療の安全対策や救急医療が充実し、健康で安心して暮らせる住みよいまちになっています。

### ◆目標値

指 標	単位	現状値	H21	H22	H23	H24	目 標 値	
							H25	H30
小牧市民病院の年間健診受診者数	人	17,210	17,686	-	-	-	18,000	19,000
			➔	-	-	-		
小牧市民病院に満足している市民の割合	%	67.9	66.0	-	-	-	75	80
			➡	-	-	-		
がん検診(胃・大腸・乳)の受診者のうち初回受診者数	人	500	597	-	-	-	800	1,200
			➔	-	-	-		

### ◆計画の体系

基本施策	施策の展開方向	戦略計画
11 地域医療	1 市民病院の充実を図る	1-3
	2 休日急病診療体制の充実を図る	1-3
	3 医療の機能分担と連携の強化を図る	1-3
	4 疾病の早期発見、早期治療を目指す	1-3
	5 国民健康保険事業・公費助成医療の適正な運営を図る	1-3

### ◆主な計画事業

事業名	事業概要	事業費(千円) H22~H24
小牧市病院事業会計繰出金 【市民病院】	病院事業会計への繰出金	3,450,000
母子保健健康診査事業 【保健センター】	妊婦健康診査事業の内容を拡充するとともに、妊娠中にかかる経済的不安の軽減を図る。	基本施策10参照
小牧市国民健康保険事業特別会計繰出金 【保険年金課】	国民健康保険事業特別会計への繰出金	3,300,000

## 基本施策12 子育て支援

担当 子育て支援課・保険年金課

### ◆目指す姿

子育て支援に対する多様な市民ニーズに対応したサービスの充実が図られ、安心して子育てができる環境になっています。家族や学校、地域、社会とのつながりを通して子ども達が健やかに成長しています。

### ◆目標値

指 標	単 位	現状値	H21	H22	H23	H24	目 標 値	
							H25	H30
子育て支援センター、つどいの広場の設置数	箇所	3	5	-	-	-	8	8
			➔	-	-	-		
子育て支援サークルの数	サークル	18	21	-	-	-	24	32
			➔	-	-	-		
ファミリーサポートセンター登録者数(援助会員・両方会員)	人	298	325	-	-	-	400	500
			➔	-	-	-		

### ◆計画の体系

基本施策	施策の展開方向	戦略計画	
12 子育て支援	1 次世代育成支援対策行動計画を推進する	4-1	4-2
	2 多様な保育サービスを提供する	4-1	
	3 子育て中の親を支援する	4-1	
	4 地域で行う子育てを支援する	2-1	2-2
		4-1	4-2
	5 児童健全育成事業を推進する	2-2	4-1
4-2			
6 ひとり親家庭への支援をする	4-1		

### ◆主な計画事業

事業名	事業概要	事業費(千円) H22~H24
多様な保育サービス推進事業 【子育て支援課】	他市町村の保育園に本市の子どもを預けたり、他市町村の子どもを受け入れる広域入所の充実を図る。	9,000
小木保育園施設整備事業 【子育て支援課】	小木保育園の建替えを行う。	325,000
味岡保育園施設整備事業 【子育て支援課】	味岡保育園の建替えを行う。	335,000
味岡児童館施設整備事業 【子育て支援課】	味岡児童館の建替えを行う。	251,000

## 基本施策13 高齢者福祉

担当 長寿介護課・保健センター・保険年金課

### ◆目指す姿

各地域に高齢者の集う場所ができ、介護予防活動から趣味の活動までさまざまな活動を、ボランティアが中心となって行い、元気な高齢者は、特技を活かして働いたり、積極的にボランティアに参加したりしています。認知症の高齢者や介護が必要な高齢者も身近なところで悩みを気軽に相談でき、施設だけでなく在宅でも必要な介護や医療のサービスが受けられます。また、地域の人々にも認知症や介護の理解が進んでいます。

### ◆目標値

指 標	単位	現状値	H21	H22	H23	H24	目 標 値	
							H25	H30
ふれあい・いきいきサロンの数	箇所	19	19	-	-	-	25	30
			➡	-	-	-		
シルバー人材センター会員数	人	723	678	-	-	-	860	900
			➡	-	-	-		
認知症サポーターの数	人	194	438	-	-	-	950	1,300
			➡	-	-	-		
地域活動やボランティア活動に積極的に参加している高齢者の割合	%	32.0	26.2	-	-	-	42	50
			➡	-	-	-		
悩みを気軽に相談できる人や場所があるとする高齢者の割合	%	61.2	59.3				65	65
			➡					

### ◆計画の体系

基本施策	施策の展開方向	戦略計画	
13 高齢者福祉	1 高齢者の地域活動を支援する	1-2	2-1
		2-2	
	2 高齢者の地域での生活を支援する	1-2	2-1
		3 健全な介護保険制度を運営する	1-2
4 高齢者の健康の保持と増進を図る	1-2	1-3	

## ◆主な計画事業

事業名	事業概要	事業費(千円) H22～H24
高齢者能力活用推進事業 【長寿介護課】	シルバー人材センターの運営費などを補助する。	40,800
小牧市介護保険事業特別会計 繰出金 【長寿介護課】	介護保険事業特別会計への繰出金	1,800,000
小牧市後期高齢者医療特別会 計繰出金 【保険年金課】	小牧市後期高齢者医療事業特別会計への繰出金	1,800,000
地域密着型サービス施設整備 事業 【長寿介護課】	サービス施設整備事業者に対し、施設整備費の一部 を助成する。	281,500

## 基本施策14 障がい者(児)福祉

担当 福祉課・保健センター

### ◆目指す姿

障がいのある人が、その有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、必要な障がい福祉サービスなどの支援が行われています。

また、障がいの有無にかかわらず、市民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らしています。

### ◆目標値

指 標	単位	現状値	H21	H22	H23	H24	目 標 値	
							H25	H30
小牧市障害者雇用促進奨励金 支給対象者数	人	14	23	-	-	-	20	25
			➡	-	-	-		
ケアホーム・グループホーム利用 者数	人	11	14	-	-	-	25	43
			➡	-	-	-		

### ◆計画の体系

基本施策	施策の展開方向	戦略計画
14 障がい者(児)福祉	1 障がい者の自立を支援する	1-2
	2 障がい者の地域生活を支援する	1-2
	3 障がいのある人への理解を促進する	1-2
	4 子どもの障がいを早期発見し支援する	1-2 4-1

### ◆主な計画事業

事業名	事業概要	事業費(千円) H22～H24
障害者交通料金助成事業 【福祉課】	障がい者の医療機関や買い物等の移動を支援する	90,000

## 基本施策15 地域福祉

担当 福祉課

### ◆目指す姿

地域住民が、支え合って共に生きるという共通の認識を持ち、住民一人ひとりが主体的に参加し行動できる地域コミュニティの再生が図られています。また、地域において支援を必要とする人々の生活環境や人間関係を重視した生活自立支援が行われており、だれもが地域で安心して暮らしています。地域福祉活動を通して市民の福祉意識が高められ、地域で支え合って健康で暮らせる住みよいまちになっています。

### ◆目標値

指 標	単 位	現状値	H21	H22	H23	H24	目 標 値	
							H25	H30
ボランティアセンター登録者数	人	3,828	4,124	-	-	-	4,160	4,500
			▲	-	-	-		
地域で支え合って安心して暮らしている市民の割合	%	66.4	60.7	-	-	-	75	80
			▼	-	-	-		
悩みを気軽に相談できる人や場所があるとする市民の割合	%	67.8	63.4	-	-	-	75	80
			▼	-	-	-		

### ◆計画の体系

基本施策	施策の展開方向	戦略計画	
15 地域福祉	1 福祉意識を高め、ボランティア活動を支援する	1-2	2-1
		4-3	
	2 地域で支え合いながら暮らせるまちを築く	1-2	2-1
		2-2	
	3 地域を支える組織と連携し、地域福祉活動を推進する	1-2	2-1
	4 安心して、相談や情報の提供ができる体制を整備する	1-2	

### ◆主な計画事業

事業名	事業概要	事業費(千円) H22~H24
福祉団体等助成事業 【福祉課】	社会福祉協議会に対して、健全運営に資するための支援を行う。	159,000